No. 6 国際観光学科 ●観光ビジネス+観光デザイン領域 「観光プランニング・プログラム」

エアライン、ホテル、旅行会社を目指し、学内でのプロジェクト演習を活用する履修モデル

	1年		2年		3年		4年	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
共通教養科目	各自の興味関心に合わせて11科目22単位を履修							
基礎スキル	コンピュータ基礎演習②							
学部共通科目	国際学入門④							
			地域研究A~D② 又は海外研修A,B②	地域研究E~H② 又は海外研修C②				
		日本の政治経済②又は現 代日本の諸問題②	日本の企業と社会②					
				キャリア形成A② 社会人の基礎力演習②				
				国際学研究②				
学科共通科目	新入生ゼミ②	基礎ゼミ② 国際観光論②			専門ゼミI②	専門ゼミⅡ②	専門ゼミⅢ②	専門ゼミⅣ②
			国際観光と起業(起業論) ④ 国際観光とビジネス④					
			英語コミュニケーションス キル演習②					
領域専門科目			観光ビジネスプロジェクト 演習 I ② プロジェクトマネジメント②	演習Ⅱ②	ホスピタリティ人材開発② 国際金融論② 広告論② 観光マーケティング論②	ビジネス倫理② トラベル実務② 観光企業の競争戦略② 産業組織論②		
言語科目	CALL101① CALL102① EIC101① EIC102①	CALL103① CALL104① EIC103① EIC104①		EIC201①	EIC301①			
	日本語表記の常識②							
			ESP D ② ESP E ② ESP F ②(のいずれか)	<1, 2, 4, 5, 6, 7, 8セメのいずれかで選択> CALL A①、CALL B①、CALL C①、EIC A①、EIC B①、EIC C①				
自由認定枠			流通論②	国際観光とホスピタリティ ④	地域調査演習	国際観光と会計④ 飲食店企画論②		

※言語科目について CALL: Computer Assisted Language Learningの略で、コンピュータを活用した4技能(聞く、話す、読む、書く)養成の授業 EIC: English for International Communicationの略。ネイティブの先生による、英会話中心の授業 ESP: English for Specific (Special) Purposesの略。TOEICなどの資格対策やディベートなど特定の目的のための授業。